

北 海 道 文 化 賞

しの はら くに ゆき
篠 原 邦 幸

長年にわたり、舞踊家としてバレエに取り組み、多くの公演活動の成功や優れた演出・振付等を通して、北海道のバレエの発展に情熱を注ぐとともに、日本バレエ協会北海道支部の運営・指導や後進の育成に尽力するなど、北海道の文化の発展と地域における文化活動の振興に大きく貢献している。

- 大正6年 士別市で生まれる
昭和15年 東京工業学校卒業
新協劇団演劇映画研究所研究生・舞監助手
昭和23年 「第一回札幌市民文化祭洋舞の夕べ」参加
昭和24年 「クニユキ・バレエアート」主宰
昭和38年 「白鳥の湖」北海道初演で演出・振付
昭和43年 北海道芸術新賞
昭和53年 「第一回全国合同バレエの夕べ」演出・振付
日本バレエ協会北海道支部結成 支部長
昭和61年 札幌市民芸術賞
平成元年 北海道文化団体協議会副会長